Windows 用

対応製品

UD-501、UD-501-SP、UD-301、UD-301-SP、AI-301DA、AI-301DA-SP、UD-503、NT-503、AI-503、UD-505、NT-505、HR-X101(CR-H101)

システム推奨条件

Intel Core 2 Duo 以上のプロセッサー搭載コンピュータ。
搭載メモリ、1GB 以上。

対応 OS

Windows 7 (32bit 版、64bit 版)
Windows 8 (32bit 版、64bit 版)
Windows 8.1 (32bit 版、64bit 版)
Windows10 (32bit 版、64bit 版)
2018 年 9 月現在

本機とパソコンを USB で接続する前に TEAC ASIO USB DRIVER をインストールしてください。

ASIO is a trademark and software of Steinberg Media Technologies GmbH.

Microsoft, Windows and Windows Media are either registered trademarks or trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.

Apple, Mac, OS X and macOS are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

Bulk Pet はインターフェイス株式会社の登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

ドライバーインストール手順

メモ

以下の画面は、Windows 7 の画面です。

1 TEAC-AudioHS.exe ファイルをダブルクリックしてインストールウィザードを開始する。

ソフトウェア (プログラム) の使用許可を確認するポップアップが表示された場合は、「許可」あるいは「はい」をクリックしてファイルを実行してください。

2 インストールで使用する言語を選択して「次へ」ボタンをクリックする。

3「次へ」ボタンをクリックする。

4 使用ライセンス許諾契約書の内容を確認し、「使用許諾契約の条項に同意します」を選択した後、「インストール」ボタンをクリックする。

次のページへ続きます。➡

5 インストール中に Windows セキュリティのポップアップが表示されたら、「インストール」あるいは「続行」をクリックする。

Windows 7 の場合

表示例

6 ウィザードの完了画面が表示されたら「完了」をクリックしてインストールを終了する。

パソコンと接続する

パソコンの USB 端子に初めて本機を接続した場合、自動的にドライバーが設定されます。

- 接続手順は、取扱説明書をご覧ください。

パソコンの USB 端子に初めて本機を接続するとタスクトレイにメッセージが表示されます。

表示例

しばらくすると「ドライバーがインストールされました。」と表示されます。

表示例

接続した製品が正常に認識された場合は Windows のコントロール パネル内のサウンドの項目を開くと、再生デバイスとして TEAC USB AUDIO DEVICE が登録されています。

Windows7 の場合

音声出力デバイスの設定

Windows コントロールパネル内のサウンドの項目を開き、サウンド再生の既定のデバイスとして「TEAC USB AUDIO DEVICE」が選択可能です。
ここで選択されたデバイスからは、Windows の操作音や Windows メディア プレーヤーの再生音が出力されます。

サウンド再生の既定のデバイスとして設定する場合は以下の設定を変更してください。

1 前項目の 再生デバイス画面にて「TEAC USB AUDIO DEVICE」をクリックして選択した状態にして「プロパティ」ボタンをクリックする。

2 表示されたプロパティ画面上部の「サポートされている形式」タブをクリックする。

3「エンコード形式」の項目に表示される「DTS Audio」等の形式名称の脇の四角いチェック枠を必要に応じてクリックして、全ての形式を非選択状態（「✓」が表示されていない状態）にする。

4「適用」ボタンをクリックして、設定を確定する。

5「詳細」タブをクリックする。

「既定の形式」の項目に 384000Hz が表示されている場合は、設定を変更します。
この項目が表示されている部分の右端をクリックしてプルダウンメニューを表示し、192000Hz 以下のサンプリング周波数を選択してください。
192000Hz より大きなサンプリング周波数を設定した場合、正常に動作しないソフトウェアがあります。

6「OK」ボタンを押して設定画面を終了する。

音楽再生ソフトウェアの設定

パソコンと USB で接続した本機から音声を出力するには、使用したい音楽再生ソフトウェアの設定項目にてサウンド再生デバイスとして「TEAC USB AUDIO DEVICE」を選択してください。
デバイスの選択方法は、ご使用のソフトウェアの説明書をご覧ください。
一般的にソフトウェアにデバイスの設定項目がない場合は前述の Windows サウンド再生設定にて「既定のデバイス」として選択した機器から音が出力されます。

- 接続した製品から音楽ファイルの再生音のみ出力したい場合は、既定のデバイスとして「TEAC USB AUDIO DEVICE」選択をしない状態で、ご使用の音楽再生ソフトウェアの設定にて「TEAC USB AUDIO DEVICE」を選択してください。

次のページへ続きます。➡

転送モードを変更する

UD-505 と NT-505 では、転送モードとして Isochronous、または、Bulk Pet を選択することができます。
さらに Bulk Pet はデータ転送パターンの異なる 4 つのモードから選択することができます。

メモ

- パソコンの USB 端子に初めて本機を接続した場合、転送モードは Isochronous になっています。
- 転送モードを変更するには TEAC_HR_Audio_Player を使用します。あらかじめインストールしておいてください。

1 TEAC_HR_Audio_Player を起動する。

2 [Configure]-[Control Panel] を選択して TEAC USB AUDIO Control Panel を表示させる。

3 希望する転送モード (Mode) を選択します。

データ転送に使用するバッファーのサイズ (Buffer Size) も変更することができます。

メモ

初めて Bulk Pet を選択すると、Bulk Pet 用のドライバーのインストールがはじまります。ドライバーのインストールが終わるとタスクトレイに以下のようなメッセージが表示されます。

表示例

ドライバーのインストールが終わったら、前ページの「音声出力デバイスの設定」に従って設定を行ってください。

Mac 用

対応製品

UD-505、NT-505

対応 OS

OS X Mavericks (10.9)
OS X Yosemite (10.10)
OS X El Capitan (10.11)
macOS Sierra (10.12)
macOS High Sierra (10.13)
2018 年 1 月現在

ドライバーインストール手順

Bulk Pet 転送方式を使用するときは、本ドライバをインストールする必要があります。

- インストール時に OS の再起動が必要になります。
  あらかじめ他のアプリケーションを終了してからドライバーのインストールをしてください。

1 ダウンロードしたファイルを解凍する。

2 TEAC USB AUDIO.pkg をダブルクリックしてインストールを開始する。

3「続ける」ボタンをクリックする。

4 使用ライセンス許諾契約書の内容を確認し、「続ける」ボタンをクリックする。

5「同意する」ボタンをクリックする。

6 インストール先のハードディスクの空き容量が不足していないかを確認して、「インストール」ボタンを押す。

次のページへ続きます。➡

7 他のアプリケーションを終了してから「インストールを続ける」をクリックする。

インストールをするには、管理者アカウントとパスワードを入力する必要があります。

8「インストールが完了しました。」と表示されたら「再起動」ボタンを押してインストールを終了する。

転送モードを変更する

UD-505 と NT-505 では、転送モードとして Isochronous、または、Bulk Pet を選択することができます。
さらに Bulk Pet はデータ転送パターンの異なる 4 つのモードから選択することができます。

メモ

- パソコンの USB 端子に初めて本機を接続した場合、転送モードは Isochronous になっています。
- 転送モードを変更するには TEAC_HR_Audio_Player を使用します。あらかじめインストールしておいてください。

1 TEAC_HR_Audio_Player を起動する。

2 メニューバーの [TEAC HR Audio Player] から、[Control Panel] を選択して TEAC USB AUDIO Control Panel を表示させる。

3 希望する転送モード (Mode) を選択します。

- Mac では、データ転送に使用するバッファーのサイズ (Buffer Size) を変更することはできません。

TEAC ASIO USB DRIVER リリースノート

Windows 版

Ver 1.0.28

- Ver 1.0.27 において、Isochronous 設定にしていると foobar2000 で再生ができない不具合を修正しました。

Ver 1.0.27

- Windwos10 において、初めて ASIO USB DRIVER をインストールしたときに、特定のサンプリング周波数のファイル以外再生できなくなってしまうことがある不具合を 修正しました。
- Windows10 において、TEAC Hi-Res Editor の Audio Device で TEAC ASIO USB DRIVER を 選択すると TEAC Hi-Res Editor がエラー終了してしまう不具合を修正しました。

Ver 1.0.21

- NT-505、UD-505 で PCM768kHz、DSD22.5MHz 再生に対応しました。
- Bulk Pet に対応しました。

Ver 1.0.10

- Windows Media Player や iTunes など ASIO Driver を使わないで再生した場合、ある特定のタイミングで PAUSE/PLAY を行うと、再生音にノイズが乗る不具合を改善しました。
- 対応 OS に Windows10 を追加しました。

Ver 1.0.8

- TEAC ASIO USB DRIVER Control Panel において、DSD11.2MHz 再生時の表示不具合に対応しました。
- デジタル署名のアップデートに伴い Windows Vista が対応 OS から外れました。
  上記不具合は表示だけの問題なので、Windows Vista をお使いの方は Ver 1.0.6 をインストールして下さい。

Ver 1.0.6

- UD-503 での DSD 11.2MHz 再生に対応しました。

Ver 1.0.3

- UD-301、AI-301DA に対応しました。

Ver 1.0.2

- ルネサス（NEC）製 USB3.0 ホストコントローラーを搭載した USB 端子に接続した場合、本機が正常に認識されない場合があったので修正しました。
- Windows 8 / Windows 7 / Windows Vista において、ドライバーインストール時に、サウンド再生デバイス「TEAC USB AUDIO DEVICE」のプロパティ内の「規定の形式」設定のビット数 / サンプルレート設定が 24 ビット /192000Hz になるようにしました。
  この設定については、「音声出力デバイスの設定」の手順 5 をご覧ください。

Mac 版

Ver 1.0.0

- Bulk Pet に対応しました。